

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(平成30年1月～3月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成31年1月

岩手県 商工労働観光部 観光課

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（平成30年1月から12月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成 18 年法律第 117 号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成 19 年 6 月 29 日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成 22 年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

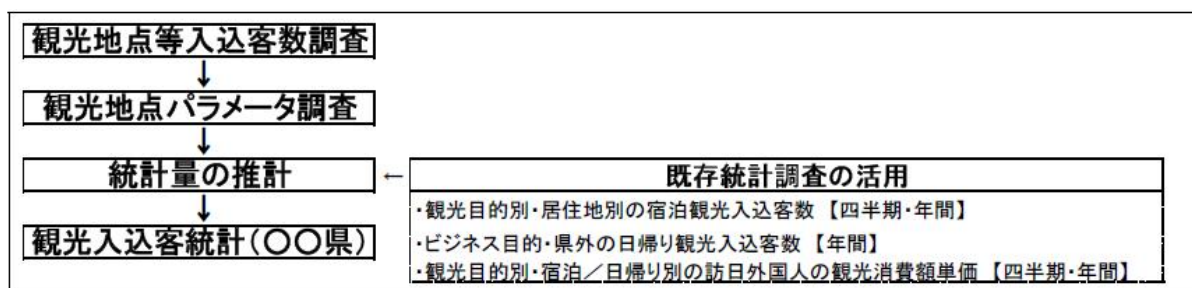


図1 観光入込客統計の調査体系

(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。



図2 調査エリア

2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点が 275、行祭事・イベントが 122 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計							行祭事・イベント	内、当該四半期分
	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他			
397	275	36	63	75	49	27	25	122	10

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成30年2月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 908件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期				
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数（本人含む）
小岩井農場	雫石町	県央地域	2/17	81	310
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	2/18	100	283
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	2/10	74	313
平泉(中尊寺)	平泉町	県南地域	2/18	68	229
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	2/17	76	254
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	2/11	79	288
道の駅くじ「土風館」	久慈市	県北地域	2/10, 11	162	501
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	2/17, 18	87	236
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	2/10, 11	98	362
碁石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	2/11, 12	83	225
合計				908	3,001

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成30年1月～3月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で4,486,923人回となり、前年比では93.2%と減少している。一方、東日本大震災津波発災前後の平成23年比では118.5%と増加している。

② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表3に示すとおりである。

入込客数では県南エリアが1,845,553人回と最も多く、県北エリアが448,991人回と最も少ない。前年比では、県南エリアが105.8%と増加しているものの、県央エリアは81.8%、沿岸エリアは95.3%、県北エリアは94.3%と前年より減少している。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	1月	2月	3月	平成30年 1-3期合計	平成29 年比	平成29年 1-3期合計	平成23 年比	平成23年 1-3期合計
県央エリア	611,851	620,239	468,120	1,700,210	81.8%	2,079,245	96.5%	1,762,010
県南エリア	874,705	443,350	527,498	1,845,553	105.8%	1,744,738	130.8%	1,410,647
沿岸エリア	162,704	139,997	189,468	492,169	95.3%	516,489	247.8%	198,578
県北エリア	159,555	122,093	167,343	448,991	94.3%	476,042	107.7%	416,788
総計	1,808,815	1,325,679	1,352,429	4,486,923	93.2%	4,816,514	118.5%	3,788,023

※「平成23年比」及び「平成23年1-3期合計」は東日本大震災発災前の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であるもの。

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

1月が1,808,815人回と最も多い。前年比では、1月が95.6%、2月は89.4%、3月は93.8%となっている。平成23年比では、1月が117.4%、3月が216.1%と震災前を上回っているが、2月は81.7%と100%を下回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	平成30年	平成29年比	平成29年	平成23年比	平成23年
1月	1,808,815	95.6%	1,891,463	117.4%	1,540,385
2月	1,325,679	89.4%	1,483,024	81.7%	1,621,832
3月	1,352,429	93.8%	1,442,027	216.1%	625,806

※「平成23年比」及び「平成23年1-3期合計」は東日本大震災発災前の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であるもの。

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは八幡平市の623,262人回で、次いで雫石町の461,173人回、奥州市の425,672人回となった。また、前年比では、岩泉町が150%を超えている。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	1月	2月	3月	1-3期合計	平成29年 年比	平成29年 1-3期合計	平成23年 年比	平成23年 1-3期合計
県央エリア	盛岡市	92,224	129,818	96,751	318,793	53.5%	595,873	126.2%	252,524
	八幡平市	241,426	216,563	165,273	623,262	105.0%	593,733	120.5%	517,435
	滝沢市	10,311	6,694	34,507	51,512	92.2%	55,841	300.2%	17,160
	雫石町	156,841	202,584	101,748	461,173	79.5%	580,319	63.5%	725,976
	葛巻町	12,499	13,056	15,743	41,298	94.4%	43,736	129.2%	31,955
	岩手町	10,495	13,205	11,996	35,696	97.8%	36,509	155.7%	22,922
	紫波町	76,338	28,704	31,407	136,449	96.5%	141,413	103.3%	132,138
	矢巾町	11,717	9,615	10,695	32,027	100.6%	31,821	51.7%	61,900
	小計	611,851	620,239	468,120	1,700,210	81.8%	2,079,245	96.5%	1,762,010
県南エリア	花巻市	107,926	105,489	116,077	329,492	94.7%	347,837	139.5%	236,212
	北上市	52,352	48,390	42,161	142,903	93.8%	152,424	-	0
	遠野市	59,341	51,759	106,794	217,894	97.0%	224,588	83.0%	262,380
	一関市	84,515	108,019	102,522	295,056	109.5%	269,462	121.2%	243,477
	奥州市	304,472	62,806	58,394	425,672	130.9%	325,115	135.3%	314,574
	西和賀町	27,472	23,834	27,778	79,084	89.1%	88,749	99.2%	79,733
	金ヶ崎町	21,341	14,166	20,217	55,724	85.5%	65,199	85.7%	65,002
	平泉町	217,286	28,887	53,555	299,728	110.5%	271,364	143.2%	209,269
	小計	874,705	443,350	527,498	1,845,553	105.8%	1,744,738	130.8%	1,410,647
沿岸エリア	宮古市	34,373	46,976	49,153	130,502	94.2%	138,487	223.1%	58,486
	大船渡市	40,193	39,828	52,141	132,162	96.4%	137,163	797.2%	16,578
	陸前高田市	14,871	11,214	24,956	51,041	73.5%	69,421	-	0
	釜石市	31,984	8,821	11,871	52,676	92.2%	57,148	79.9%	65,939
	住田町	3,291	3,202	5,157	11,650	82.4%	14,131	88.4%	13,186
	大槌町	6,598	4,335	5,236	16,169	87.4%	18,490	-	0
	山田町	12,455	12,406	16,540	41,401	95.4%	43,387	1128.7%	3,668
	岩泉町	12,739	10,115	19,214	42,068	153.2%	27,462	150.9%	27,871
	田野畑村	6,200	3,100	5,200	14,500	134.3%	10,800	112.8%	12,850
小計	162,704	139,997	189,468	492,169	95.3%	516,489	247.8%	198,578	
県北エリア	久慈市	23,463	19,282	27,732	70,477	93.7%	75,201	112.9%	62,437
	二戸市	26,076	15,076	17,822	58,974	69.7%	84,587	77.3%	76,317
	普代村	3,179	2,671	3,724	9,574	67.8%	14,124	175.8%	5,446
	軽米町	1,229	1,243	1,440	3,912	114.6%	3,415	83.7%	4,675
	野田村	14,087	12,461	13,172	39,720	86.0%	46,184	91.6%	43,352
	九戸村	3,703	4,050	3,739	11,492	86.7%	13,257	110.1%	10,442
	洋野町	45,767	40,673	53,391	139,831	114.1%	122,602	125.2%	111,649
	一戸町	42,051	26,637	46,323	115,011	98.6%	116,672	112.2%	102,470
小計	159,555	122,093	167,343	448,991	94.3%	476,042	107.7%	416,788	
総計	1,808,815	1,325,679	1,352,429	4,486,923	93.2%	4,816,514	118.5%	3,788,023	

※「平成23年比」及び「平成23年1-3期合計」は東日本大震災発災前の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であるもの。

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「温泉・健康」が 1,312,023 人回と最も多く、県南エリアと県北エリアで最も多い入込割合を占めている。また、県央エリアは「スポーツ・レクリエーション」、沿岸エリアは「その他」が最も多い入込割合を占めている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	131,846	190,254	561,695	562,900	26,258	117,481	109,776	1,700,210
県南エリア	194,121	432,225	531,078	144,094	241,056	63,174	239,805	1,845,553
沿岸エリア	55,543	39,198	77,013	6,895	92,021	193,999	27,500	492,169
県北エリア	62,466	28,510	142,237	50,577	100,646	64,555	0	448,991
総計	443,976	690,187	1,312,023	764,466	459,981	439,209	377,081	4,486,923

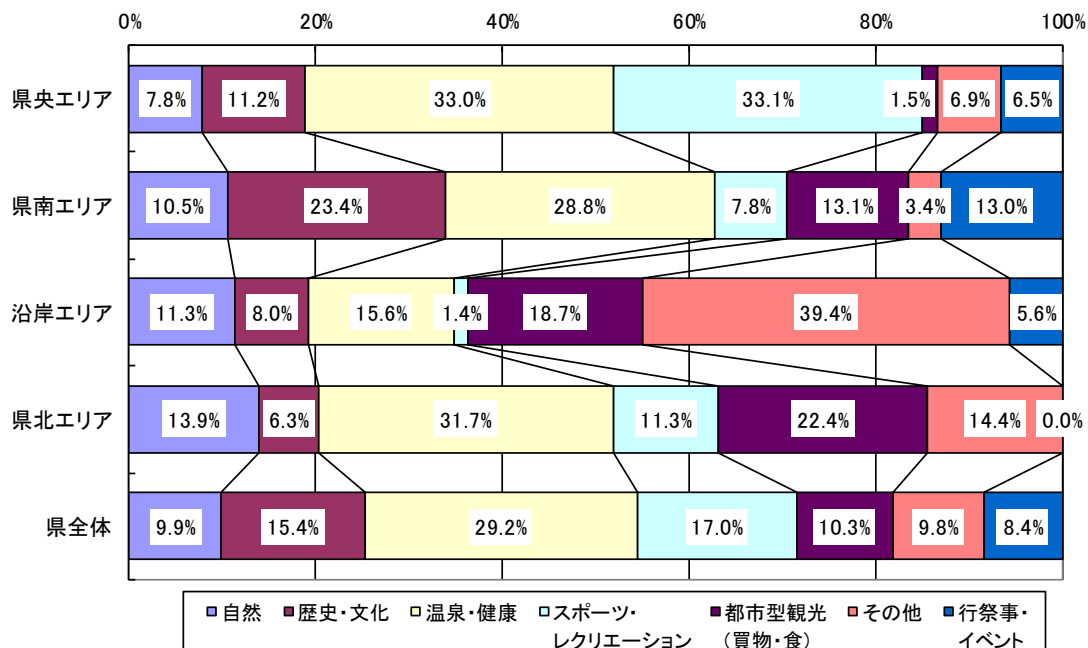


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

(4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 3,201 千人・回で対前年比 112.8%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 111.0%、ビジネス目的は 117.1%と増加している。

一方、宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 126.5%、日帰りは 104.4%と前年を上回っている。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 127.1%、県内が 103.3%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		宿泊			日帰り			1-3 期 合計
		宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内	
観光目的 の入込客数	平成 30 年 1-3 期合計	546	294	252	1,681	394	1,287	2,227
	平成 29 年比	103.4%	106.1%	100.4%	113.7%	136.3%	108.2%	111.0%
	平成 29 年 1-3 期合計	528	277	251	1,479	289	1,190	2,007
	平成 23 年比	73.7%	91.6%	60.0%	83.8%	92.7%	81.5%	81.1%
	平成 23 年 1-3 期合計	741	321	420	2,005	425	1,580	2,746
ビジネス目的 の入込客数	平成 30 年 1-3 期合計	813	609	204	161	139	22	974
	平成 29 年比	148.9%	180.7%	97.6%	56.3%	61.2%	37.3%	117.1%
	平成 29 年 1-3 期合計	546	337	209	286	227	59	832
	平成 23 年比	306.8%	398.0%	182.1%	503.1%	-	68.8%	327.9%
	平成 23 年 1-3 期合計	265	153	112	32	-	32	297
合計	平成 30 年 1-3 期合計	1,359	903	456	1,842	533	1,309	3,201
	平成 29 年比	126.5%	147.1%	99.1%	104.4%	103.3%	104.8%	112.8%
	平成 29 年 1-3 期合計	1,074	614	460	1,765	516	1,249	2,839
	平成 23 年比	135.1%	190.5%	85.7%	90.4%	125.4%	81.2%	105.2%
	平成 23 年 1-3 期合計	1,006	474	532	2,037	425	1,612	3,043

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	県外			県内			1-3 期合計	
	県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り		
観光目的の入込客数	平成 30 年 1-3 期合計	688	294	394	1,539	252	1,287	2,227
	平成 29 年比	121.6%	106.1%	136.3%	106.8%	100.4%	108.2%	111.0%
	平成 29 年 1-3 期合計	566	277	289	1,441	251	1,190	2,007
	平成 23 年比	92.2%	91.6%	92.7%	77.0%	60.0%	81.5%	81.1%
	平成 23 年 1-3 期合計	746	321	425	2,000	420	1,580	2,746
ビジネス目的の入込客数	平成 30 年 1-3 期合計	748	609	139	226	204	22	974
	平成 29 年比	132.6%	180.7%	61.2%	84.3%	97.6%	37.3%	117.1%
	平成 29 年 1-3 期合計	564	337	227	268	209	59	832
	平成 23 年比	488.9%	398.0%	-	156.9%	182.1%	68.8%	327.9%
	平成 23 年 1-3 期合計	153	153	-	144	112	32	297
合計	平成 30 年 1-3 期合計	1,436	903	533	1,765	456	1,309	3,201
	平成 29 年比	127.1%	147.1%	103.3%	103.3%	99.1%	104.8%	112.8%
	平成 29 年 1-3 期合計	1,130	614	516	1,709	460	1,249	2,839
	平成 23 年比	159.7%	190.5%	125.4%	82.3%	85.7%	81.2%	105.2%
	平成 23 年 1-3 期合計	899	474	425	2,144	532	1,612	3,043

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。合計は対前年比 157.9%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			1-3 期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成 30 年 1-3 期合計	30	22	8	-	-	-	30
平成 29 年比	157.9%	157.1%	160.0%	-	-	-	157.9%
平成 29 年 1-3 期合計	19	14	5	-	-	-	19
平成 23 年比	250.0%	220.0%	400.0%	-	-	-	250.0%
平成 23 年 1-3 期合計	12	10	2	-	-	-	12

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

(5) 観光消費額

① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的の県内の宿泊単価は対前年比 92.3%、日帰り単価は 81.1%、県外の宿泊単価は対前年比 94.7%、日帰り単価は 95.7%と前年を下回っている。

また、平成 23 年と比較すると、観光目的の宿泊単価では、震災前の観光消費額単価を上回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成 30 年 1-3 期 観光消費額単価	27,178	15,120	5,445	2,987
	平成 29 年比	94.7%	92.3%	95.7%	81.1%
	平成 29 年 1-3 期 観光費額単価	28,708	16,375	5,690	3,682
	平成 23 年比	114.7%	113.4%	86.4%	77.8%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額単価	23,697	13,331	6,302	3,839
ビジネス目的	平成 30 年 1-3 期 観光消費額単価	28,124	17,806	4,869	6,187
	平成 29 年比	89.2%	105.4%	120.5%	178.0%
	平成 29 年 1-3 期 観光費額単価	31,539	16,900	4,040	3,475
	平成 23 年比	113.6%	-	-	207.8%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額単価	24,762	-	-	2,977

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

（注）観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成 30 年 1-3 期 観光消費額単価	54,548	70,045	9,964	5,427
平成 29 年比	149.7%	126.9%	113.3%	93.4%
平成 29 年 1-3 期 観光費額単価	36,428	55,205	8,792	5,810
平成 23 年比	123.8%	57.0%	122.9%	66.9%
平成 23 年 1-3 期 観光消費額単価	44,060	122,981	8,109	8,109

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

（注）パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 117.9%であった。目的別では、観光目的は対前年比 98.2%と前年を下回っているが、ビジネス目的では対前年比 141.2%と上回る結果となった。

一方、ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	平成 30 年 1-3 期 観光消費額	11,801	7,985	3,816	5,992	2,147	3,845	17,793
	平成 29 年比	97.7%	100.2%	92.8%	99.4%	130.4%	87.7%	98.2%
	平成 29 年 1-3 期 観光消費額	12,080	7,966	4,114	6,030	1,647	4,383	18,110
	平成 23 年比	89.3%	104.9%	68.1%	68.5%	80.1%	63.4%	81.0%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額	13,215	7,612	5,603	8,746	2,681	6,065	21,961
ビジネス目的	平成 30 年 1-3 期 観光消費額	20,763	17,135	3,628	813	675	138	21,576
	平成 29 年比	146.6%	161.3%	102.6%	72.4%	73.5%	67.3%	141.2%
	平成 29 年 1-3 期 観光消費額	14,160	10,625	3,535	1,123	918	205	15,283
	平成 23 年比	546.4%	450.9%	-	855.8%	-	145.3%	553.9%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額	3,800	3,800	-	95	-	95	3,895
合計	平成 30 年 1-3 期 観光消費額	32,564	25,120	7,444	6,805	2,822	3,983	39,369
	平成 29 年比	124.1%	135.1%	97.3%	95.1%	110.0%	86.8%	117.9%
	平成 29 年 1-3 期 観光消費額	26,240	18,591	7,649	7,153	2,565	4,588	33,393
	平成 23 年比	191.4%	220.1%	132.9%	77.0%	105.3%	64.7%	152.3%
	平成 23 年 1-3 期 観光消費額	17,015	11,412	5,603	8,841	2,681	6,160	25,856

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。

（注）観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。

訪日外国人の観光消費額の総額は、対前年比 224.0%、平成 23 年比 262.7%と例年を大きく上回る結果となった。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
平成 30 年 1-3 期 観光消費額	1,734	1,186	548	-	-	-	1,734
平成 29 年比	224.0%	238.2%	198.6%	-	-	-	224.0%
平成 29 年 1-3 期 観光消費額	774	498	276	-	-	-	774
平成 23 年比	263.9%	259.0%	275.4%	-	-	-	262.7%
平成 23 年 1-3 期 観光消費額	657	458	199	3	3	-	660

※「平成 23 年比」及び「平成 23 年 1-3 期合計」は東日本大震災発災前の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であるもの。